

厚田アクアレーン実行委員会からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策のため、今年予定していた展覧会を1年延期しました。併せて作品募集を来年5月20日まで延長します。皆様のご応募お待ちしております。

展覧会：令和3年7月25日（日）
から8月8日（日）まで
会 場：厚田総合センター2階ホール（予定）

「北の海」厚田アクアレーン 第5回水彩画展 作品募集中

- 【応募締切】 令和3年5月20日（木）
- 【テーマ】 「北の海」の四季が織りなす豊かな風景・風物・風土、そこに住む人々の暮らしや未来に残したい光景など、後世にその素晴らしさを伝承する作品。
- 【作品規格】 [大部門] 30号から10号
[小部門] 8号以下
- 【出品点数】 各部門1人2点まで。

※詳細はHP、リーフレット等をご覧ください。



NEW ポスター・リーフレット

【お問い合わせ先】
 厚田アクアレーン実行委員会事務局
 (石狩市厚田支所地域振興課内)
 TEL：0133-78-2012
 (受付時間：平日午前9時～午後5時)

厚田区内の医療機関・社会福祉施設にマスク寄贈

7月14日地域おこし協力隊が、厚田クリニック、みよし園、はるにれグループ、ケアセンターべつかりへ手作りの布マスク計180枚を寄贈しました。協力隊4人がそれぞれ作業を分担し、布選びから縫製まで全て自分たちで製作したオリジナルです。

新型コロナウイルス感染症対策として各施設で働いている方々の手助けになれば幸いです。



慣れない作業に悪戦苦闘！？



完成品はおしゃれな仕上がりに！



皆様に無事お届けできました

厚田区の人口・世帯数（令和2年7月末現在）

	【厚田区】	【前年同月比】	(石狩市全体)
人口	1,738人	<▲83人>	58,256人
男	874人	<▲37人>	28,190人
女	864人	<▲46人>	30,066人
世帯数	982戸	<▲27戸>	28,048戸

厚田区あったかニュース編集委員

加藤 亞弓・森田 瞳
 八木沼英晃・相原 雄太

地域の情報をこれからもお届けします。

厚田区の旬な話題をお届けします

厚田区あつたかニュース

第16号（令和2年9月発行）

第8期厚田区地域協議会 令和2年度スタート！

昨年10月スタートした第8期厚田区地域協議会も既に9ヶ月が経過。今年に入り新型コロナウイルス感染症対策のため2月から5月まで会議の開催を見合わせていましたが、6月23日に第1回地域協議会を開催、ようやく令和2年度の地域協議会がスタートしました。これから月1回のペースで会議を開催していく予定です。

New!

また3月末で吉村委員（石狩湾漁業協同組合推薦）が、厚田区外への転居に伴い退任となり4月から6月まで1名欠員となっておりますが、新たに石狩湾漁業協同組合から若手漁師として活躍中の相原雄太さんを推薦いただき7月1日付で選任いたしました。

令和3年9月末の任期終了まであと1年弱、委員15名で地域協議会を運営して参ります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

【地域協議会の主な役割】

- 地域の意見を地域づくりに反映させる。
- 市からの諮問や意見聴取事項を審議し答申する。
- 地域振興基金（通称：地域づくり基金）の活用について団体などからの提案を協議する。
- 地域住民のアイデアを聞き取り、会議の場で情報共有する。
- 住民と行政の協働の可能性を探り地域経営と特色ある地域づくりの方向性を定める。

地域協議会は住民（団体やコミュニティ組織、自治会などを含む）と行政の橋渡し、パイプ役です。地域や団体で何か面白いことをやってみたい、活性化に取り組んでみたい、こんなアイデアがある、などお近くの地域協議会委員を通じて皆さんのご意見を地域協議会の場に届けてください。

第8期厚田区地域協議会委員		
（任期：令和元年10月1日～令和3年9月30日）		
役職	氏名	居住地
会長	築田 敏彦	望来
副会長	渡邊 教円	厚田
委員	相原 雄太	厚田
委員	東 幸子	聚富
委員	大内 さつき	聚富
委員	加藤 亞弓	望来
委員	鎌田 憲一	厚田
委員	小山 玲子	厚田
委員	今 光江	古潭
委員	笹谷 清一	聚富
委員	角野 亮太	望来
委員	平賀 敏和	発足
委員	丸山 真嗣典	厚田
委員	森田 瞳	望来
委員	八木沼 英晃	望来

会長・副会長以外は五十音順



厚田総合センターで3密を避けての会議

地域協議会の会議は傍聴可能です。お気軽に足を運んでください。

事務局：厚田支所地域振興課 TEL0133-78-2012まで

道の駅情報

来場者数統計

平成30年度 612,702人
令和元年度 434,090人（前年対比71%）
令和2年度 4~7月末 127,382人
（前年対比52%）

新型コロナウイルス感染症対策のためしばらく休業していましたが、再開後は例年にも劣らず大盛況とのこと。屋外でのイベント販売も行われており、賑わいが戻ってきました。7月、8月中の土日祝は駐車場はいつも満車で入館者数も盛り返してきました。

これから収穫の秋を迎え、地場産品コーナーもより充実してくるでしょう。今後も期待です！

道の駅2階文学・芸術コーナーでは様々な企画展を開催しています。今年生誕100年を迎えた厚田出身の第43代横綱「吉葉山」展（6月30日終了）の他、現在厚田繁栄の基となった鯉漁をテーマにした「鯉」展（8月30日まで）を開催中。パネルや懐かしの漁具を展示しています。

9月から11月までは、浜益の八田美津さんの創作人形展「豊穡ふるさとの風を運ぶ」が開催されます。

こちらもお楽しみに！

また、2階休憩スペースでは、7月20日から厚田学園6年生が厚田の素晴らしさを英語で紹介したパネルが展示されています。

皆さん道の駅にぜひ足を運んでください。



野菜コーナーも充実



「吉葉山」展の様子



英語で「私の大好きな厚田」を掲示中



にしん街道 ヤン衆の店

NEW オープンしました！

7月9日に道の駅向かいのANNEXに「にしん街道 ヤン衆の店」がオープン！アワビカレー・ホタテカレー・ホッキカレー・カツカレーの他、カスベの唐揚げ（絶品）、かき氷、いももちなどのメニューがあります。ぜひご賞味ください。

厚田ロゴマーク入Tシャツ・ポロシャツ販売中！

地域おこし協力隊の吉川隊員が企画した厚田ロゴマーク入のTシャツとポロシャツを販売中。

既に多くの皆さんにご購入いただきました。個人はもちろん、団体でイベント参加の際にユニフォームとしていかがですか？もちろん仕事でも！

Tシャツ・ポロシャツのご注文や独自のグッズを作りたいなどのご相談は

【地域おこし協力隊 吉川 TEL 78-2020】まで



厚田ロゴマーク



既に200着程を販売。厚田出身の方や厚田以外の方にも広めたい！皆さんお知り合いへの声かけもよろしくお願いいたします。

厚田学園に子どもたちの元気な姿が帰ってきました



開校してすぐ、感染症拡大の影響で1ヶ月程の休校期間があったり、予定通りに行えない行事がでてきたりと、目まぐるしく変わる情勢に合わせ、学園も慌ただしい日が続きました。このような状況下でも予防と対策を徹底しながら、工夫した教育活動を行い、健やかに過ごすことのできる環境を整えることに力を尽くしています。

日々たくましく成長していく子どもたちの姿を地域全体で見守って頂ければと思います。(加藤亞弓)

農業・漁業の旬な情報

いちご生産組合では、今年も甘酸っぱいいちごが元気に育っています。8月には厳しい暑さの日がありましたが生育は順調で、平年並みの収量となっています。「あいろーど厚田」をはじめ、当別町のはなポッケ、サッポロさとらんどで販売しています。ビタミンCが豊富ないちごを食べて、コロナに負けない体を作りましょう！(森田 瞳)



道の駅でも人気商品のイチゴ。「すずあかね」



稲の農薬散布もドローンの時代！？

コロナ禍で大変な状況が続いていますが、我々農家は、春から淡々と農作業をして、丹精込めて米や野菜を育ててきました。米、カボチャ、大球キャベツ、じゃがいも、長いも、とうきび等々、厚田産の沢山の作物がいよいよ収穫の季節です！

今年は少し水不足ですが、生育も問題なし。たくさんの人の元へ作物と、そして元気を届けたいです！(八木沼英晃)



収穫された厚田メロン。ネットの張りも良好！

春のニシンに始まり、豆イカ、シャコと続き、ウニ漁も終わりを迎えました。4月からオープンした朝市も新型コロナウイルス感染症の対策を施し営業中！

今年はコロナの影響で魚の流通も打撃を受け、更にナマコ漁が休漁と、何かと暗い話題も多いのですが…。ナマコは来年に期待します。7月は昆布漁に精を出しました。今年は良い昆布が獲れましたよ！

さあ9月はサケ漁。今は定置網の型入作業中！今年は豊漁でありますように！(相原 雄太)



コンブ漁の様子。朝市で販売されています